

## 別記様式第2号

### 会議の概要報告

会議の名称	佐野市自立支援協議会・幹事会
1 開催日時	平成24年10月11日(木) 午後1時30分～3時分
2 開催場所	市役所東仮庁舎 議場
3 委員等の人数	41人
4 出席委員等の人数	34人
5 議題	(1)障害者虐待防止対策事業の実施について (2)専門部会の活動状況について
6 会議の公開・非公開の区分	公開 一部公開 非公開 一部公開・非公開の理由
7 傍聴者の数	0人
8 会議資料の名称	佐野市障がい者虐待防止対応マニュアル 専門部会の活動状況について 地域相談支援ポスター(案) 障がい者雇用に関するアンケート調査結果
9 会議の概要 (発言の要旨)	(1)について、事務局からの報告 主な質問、意見 通報時に、行政や警察がどこまで立ち入れるか、プライバシーの問題があり難しいがしっかりやっていただきたい。 関係機関と連携して対応していきたい。 ひとりの障がい者のみでなく、その周りの状況を整えることが再発防止や将来につながる。高齢者も含め地域の見守り体制を十分に強化していただきたい。 始まったばかりですので、来年4月までに体制を整えたい。 (2)について、事務局からの説明の後、質疑応答を経て承認された。 主な質問、意見 障がい者側にも就労の意欲が持てるような研修をして、その障がい者に適した職を進める方がいい。条件を整えていい結果を出すことに専念した方がいい。 就労訓練は福祉サービスで行っている。学生は学校で実習しながら適性を見ている。 佐野市で雇用を増やす動きはあるか。

	<p>毎年、障がい者枠で募集をしている。来年度は7名申し込み、1次で数名残っている。今までは募集をかけたが申し込みがなかった。</p> <p>トライアル雇用は予算枠が終了したが、企業と利用者のマッチングに有効な制度があるか。</p> <p>賃金の一部助成制度がある。</p> <p>一番の問題は就労問題。景気が悪いので医療、福祉、介護の分野にすぐ問題が出る。早く国会を正常化してほしい。</p> <p>印象に残ったのは、障害児の支援の時に親の支援が大切だということ。また、障害児の兄弟に対する視点をケース会議に加えていただきたい。</p>
10 その他	